

4 競技規則・諸注意

【アクアスロンの競技規則について】

- ①本大会は、公益社団法人日本トライアスロン連合競技規則（JTU ルール）、一部国際トライアスロン連合競技規則（ITU ルール）及び以下に定める競技規則に従い競技を行う。
- ②本大会競技規則に定めない事項、事象が生じた場合は、大会実行委員会または技術代表・審判長がその取り扱いを決定する。
- ③安全第一を優先し、気象条件、その他の条件等により、競技性及び安全が十分に確保できないと主催者が判断した場合には、競技開始以前または競技中であっても、競技内容の変更または競技の中止を行うことができる。

【共通規則】

◆競技ルール

1.まず競技は安全第一を優先します。気象条件などで、安全が十分に確保できないと判断した場合には、競技開始前また競技中であっても、内容の変更または競技の中止をします。

◆スイム競技

2.各カテゴリースタート時間が決まっていますので、各選手はスタート 15 分前までにはスタート地点に集合し、計測用のアンクルバンドを受け取ってください。

3.アンクルバンドと自分のレースナンバーを確認して、足首にしっかり付けて下さい。

4.スイムコースは直線折返しの往復コースです。各カテゴリーで折返し位置や周回集が違いますので、各自ご注意ください。なお、スイムの制限時間は、それぞれ 1 往復 30 分です。

5.スイム競技中に救助を求める場合は、大きく手を振るなどのレスキューサインを付近のライフセーバー等に知らせてください。

◆トランジション

6.スイム競技後、トランジションエリアで着替えてレースナンバーを前面に取り付けてランスタートしてください。上半身裸でのラン競技は禁止です。

7.リレーの部におけるラン競技者は、必ずトランジション内のリレー待機エリアにて待機し、スイム競技者とタッチしてランスタートしてください。

8.スキップスタートの希望者はトランジション内の待機エリアで待機し、マーシャルの指示でスタートしてください。なお、ラン競技の計測は行いますが、順位は付けません。また、リレーの部を除き、スイム競技途中でレスキューされた選手はリタイアとなりますのでスキップスタートは出来ません。

◆ラン競技

9.ランコースは各カテゴリーでコース及び折り返し位置が違います。交通規制、通行規制を行っていませんので、観光客、一般の方々を優先で各自注意して走行してください。コース中には数箇所のエイドステーションがありますので、水分補給などを十分に行ってください。競技の続行が不可能な選手は、速やかに付近の係員などに伝えてください。

10.ランコースの関門時間は、本部前のエイド 4 において青島方面へは 12:00、サンクマール折返しのエイド 7 を 12:30 になります。関門時間を通過出来ない選手はリタイアとなりますので、係員の指示に従い、回収車に乗車してください。

11.ランフィニッシュした選手は、速やかに計測用のアンクルバンドを係員に渡してください。リタイアした選手も同様です。